

# 2023年12月期 第1四半期 決算説明資料



株式会社 ヴィンクス  
2023年 5月 10日（水）

証券コード：3784

# 2023年12月期 第1四半期 決算説明資料

## ■ 決算概要

## ■ 主なトピックス

## ■ 【ご参考】B / S 等

2023年12月期第1四半期の前年比は、  
売上高 7.8%増、営業利益 13.6%増

単位：百万円（百万円未満切捨て）

国内小売業におけるDXのニーズの高まりと、既存顧客への更なる深耕が奏功したこと等により  
増収増益となりました。

|                      | 実績    | 前年比    | 前年差 |
|----------------------|-------|--------|-----|
| 売上高                  | 8,540 | 107.8% | 621 |
| 営業利益                 | 957   | 113.6% | 114 |
| 経常利益                 | 932   | 109.7% | 82  |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 | 617   | 110.9% | 60  |

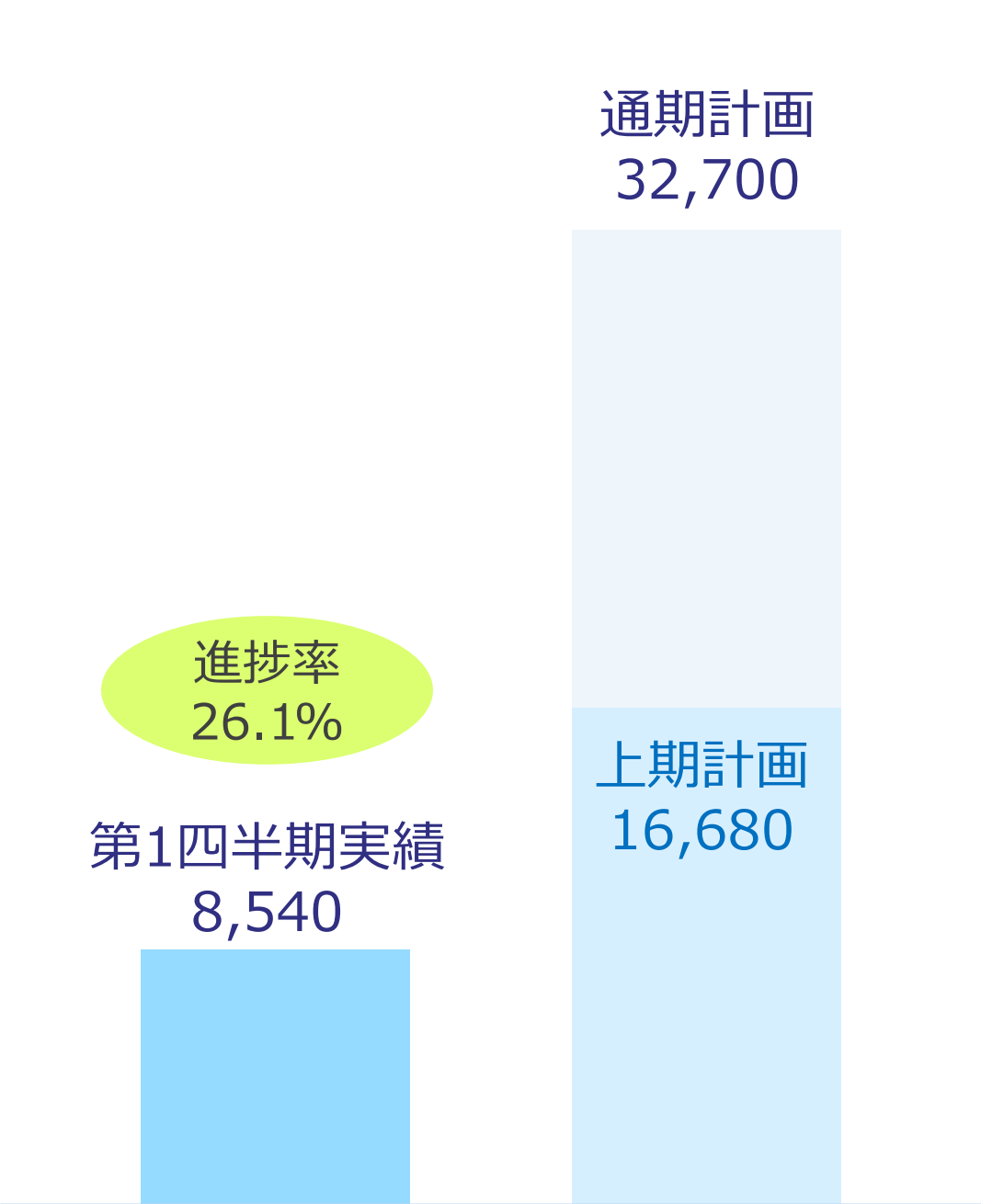
# 売上高・営業利益 進捗状況【2023年度】



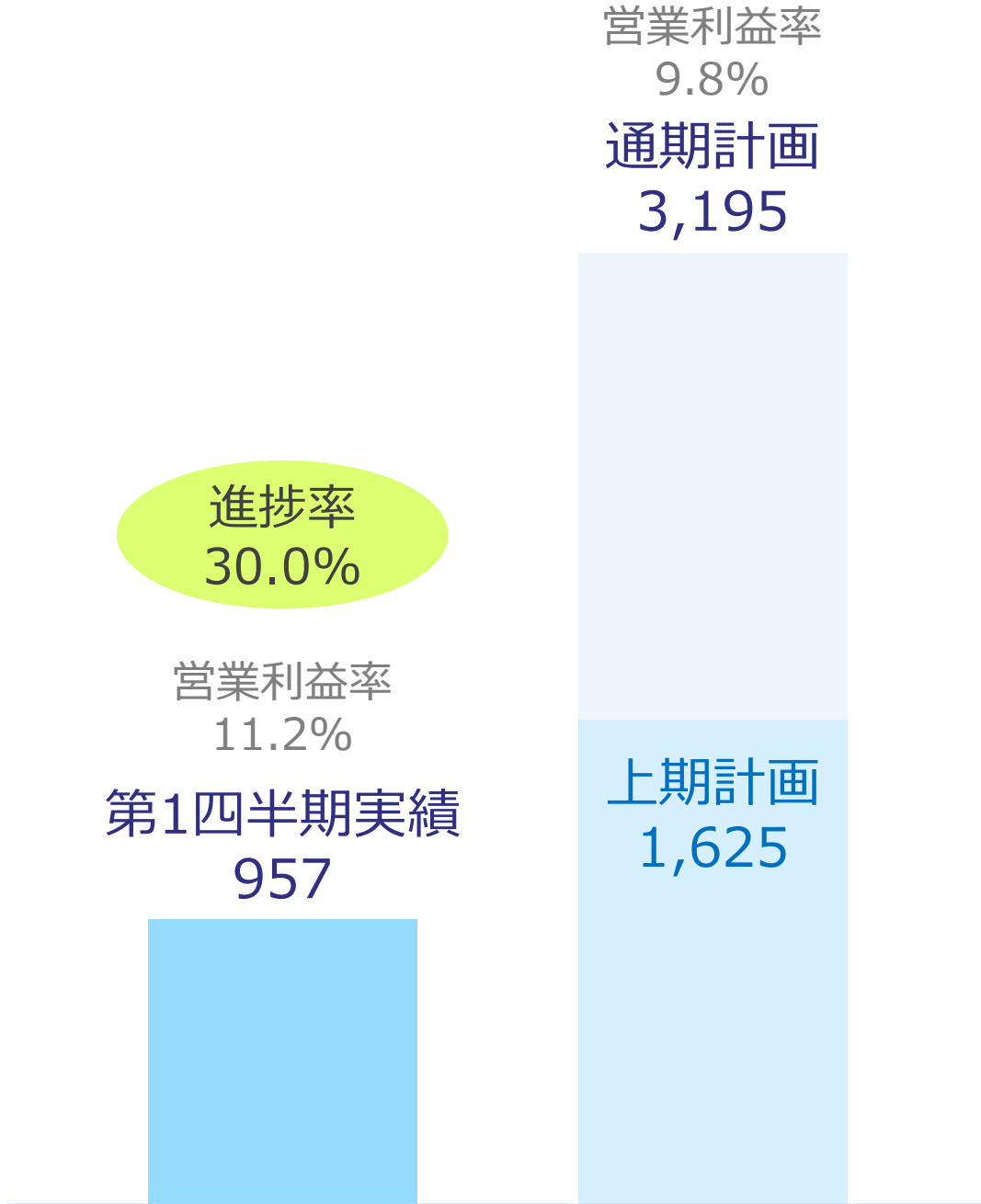
DXニーズの高まりにより、ハードウェアに依存しないPOSシステム(ANY-CUBE)、基幹システム（MDware）、自動発注システムなど、主要ビジネスであるソリューション・プロダクト分野によって、利益を順調に確保しています。

単位：百万円（百万円未満切捨て）

## 売上高



## 営業利益・営業利益率



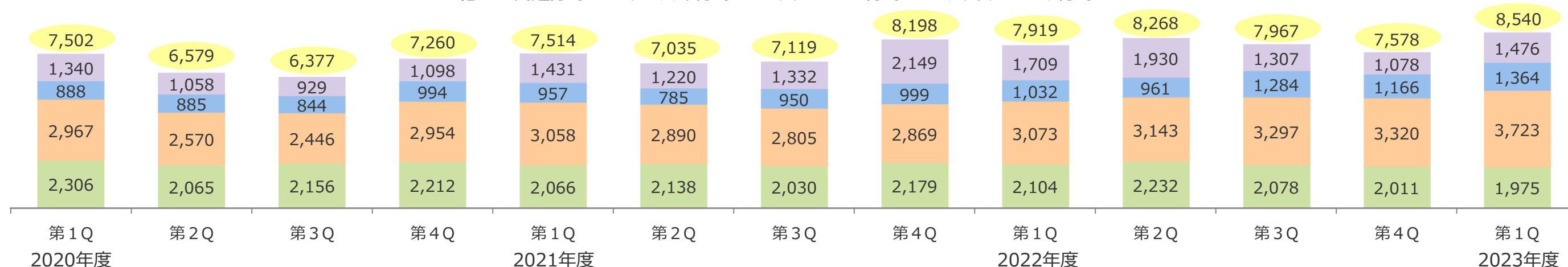
# 分野別状況 売上高・受注高・受注残高

VINX

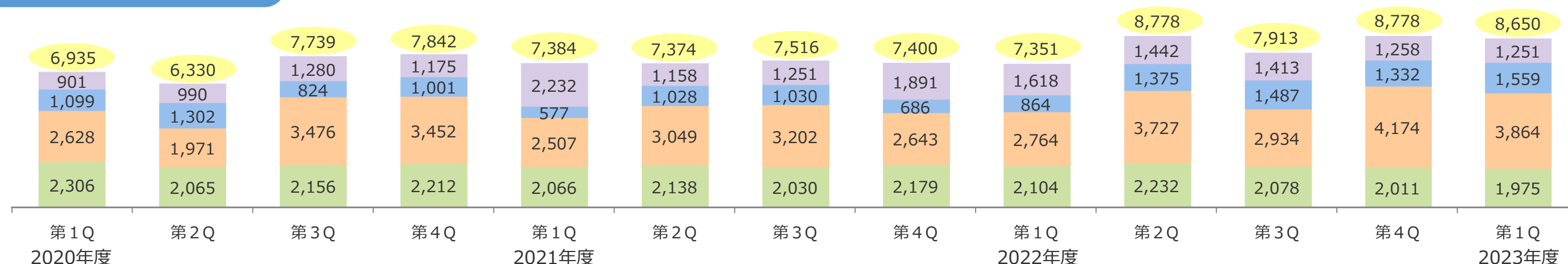
## 売上高推移

単位：百万円（百万円未満切捨て）

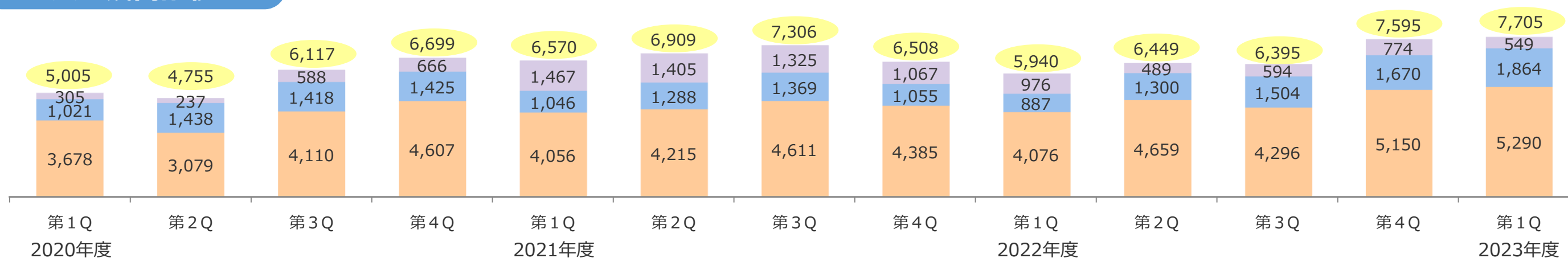
■ その他 I T 関連分野 ■ プロダクト分野 ■ ソリューション分野 ■ アウトソーシング分野



## 受注高推移



## 受注残高推移



※アウトソーシング分野は、受注生産型の事業形態ではないため期末受注残高の記載を省略しています。

# 2023年12月期 第1四半期 決算説明資料

## ■ 決算概要

## ■ 主なトピックス

## ■ 【ご参考】B / S 等

# 営業活動における主なトピックス

|           |         |                                                                        |
|-----------|---------|------------------------------------------------------------------------|
| ニューリテール戦略 | ホームセンター | ○ <b>基幹システム</b><br>全国に展開するホームセンター様より、基幹システムの統合案件を受注いたしました。             |
|           | ドラッグストア | ○ <b>決済システム</b><br>全国に展開するドラッグストアグループ様より、自社QRコード決済システムの開発案件等を受注いたしました。 |
|           | スーパー等   | ○ <b>RPA</b> *<br>スーパー等のお客様より、RPAの導入案件を受注いたしました。                       |
| 特定顧客化戦略   | スーパー    | ○ <b>物流システム</b><br>関東地方を中心として展開するスーパー様より、プロセスセンター構築案件を受注いたしました。        |
| グローバル市場戦略 | 流通・サービス | ○ <b>運用業務</b><br>総合小売業グループの中国現地法人様より、ビジネスポータルサービス基盤の運用業務を受注いたしました。     |

\* RPA (Robotic Process Automation)  
これまで人間が行ってきた定型的なパソコン操作をソフトウェアのロボットにより自動化することをいいます。



## 「リテールテックJAPAN2023」の出展について

＜2023年度のテーマ＞

2023年2月28日～3月3日「リテールテックJAPAN2023」のリアル展およびオンライン展へ出展し、多くのお客様にご来場いただきました。また東京ビッグサイト会場周辺にてプライベートイベントも開催し、会場では、カート型POSやセミセルフレジなどの進化したお買い物体験や更に一步進んだAI活用やRPAなどの小売業のDX化を加速する業務改革ツールなどをご覧いただきました。



### タッチレスPOS

Withコロナを見据えた非接触POS。従業員様、お客様ともに感染リスクの低減に寄与

### RPA

定型業務の自動化・効率化

### 通常レジ、セミセルフ

店舗形態、客層等に合わせたハードウェアを選択可能

### スマホPOS

バックエンド側でシステム連携

### AI来店客数予測・MD自動発注

客数実績や気象情報、販促情報などに基づき、AIが来店客数を予測



### キャッシュレスセルフPOS

レジ会計の回転率の向上かつ非接触など、さまざまな面でレジ業務に貢献。若年層の多い都市型店舗で効力を発揮

### VINXメディア

店舗を広告媒体として活用。メーカーとの協業によるインストア販促と広告の収益化

### カート型POS

リアルタイムクーポンの発行でついで買いの促進に貢献。レジ待ち時間の短縮により、お客様の満足度と店舗の効率化を両立

### タブレットPOS（移動販売など）

小スペース・ポータブルにレジを構築



## 「くるみん認定」取得のお知らせ

2023年3月、厚生労働省より次世代育成支援対策推進法に基づく「子育てサポート企業」に認定され、2022年4月に改正しました次世代認定マーク新「くるみん」を取得しましたのでお知らせいたします。

当社は、年次有給休暇の取得推進、時間外労働の削減、男性の育児休業取得推進など、全ての社員がより働きやすい環境の実現に向けて、取り組んでまいりました。また仕事と育児・介護が両立しやすい環境づくりを支援するため、在宅勤務制度の対象拡大を行ってまいりました。今後も仕事と子育ての両立をサポートできるよう、ワーク・ライフ・バランスのさらなるレベルアップを目指し、全従業員にとって働きやすい環境を整えてまいります。

「くるみん」は、次世代育成支援対策推進法に基づき一般事業主行動計画を策定した企業のうち、計画に定めた目標を達成し、一定の基準を満たした企業が認定される制度です。



## 「健康経営優良法人（大規模法人部門）」認定のお知らせ

2023年3月、経済産業省より「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる大規模法人」として評価をいただき、「健康経営優良法人2023（大規模法人部門）」に認定されましたのでお知らせいたします。

今後もメンタル不調を原因とした休職の発生予防の取り組みとしての「メンタルヘルス教育」「健康相談体制の構築」、疾病予防や重症化予防の取り組みとしての「保健指導の推進」「健康診断受診の推進」「感染症対策」、社内コミュニケーション促進の取り組みとしての「コミュニケーションツール（ヴィンクスCafé）の提供」など、健康保持・増進に向けた取り組みを通じ、従業員一人ひとりがその能力を十分に発揮できるよう、全力でサポートしてまいります。

健康経営優良法人認定制度は、経済産業省が優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。



**健康経営優良法人**  
Health and productivity

# 2023年12月期 第1四半期 決算説明資料

■ 決算概要

■ 主なトピックス

■ 【ご参考】B／S 等

利益体質の改善が順調に図れていることから、2022年度より配当政策を見直しております。  
2023年度については、配当性向35.0%、年間1円増配し、44円を計画しております。

|                | 年間配当金         |           |           | 配当金総額合計<br>(百万円) | 配当性向（連結）<br>(%) |
|----------------|---------------|-----------|-----------|------------------|-----------------|
|                | 第2四半期末<br>(円) | 期末<br>(円) | 合計<br>(円) |                  |                 |
| 2020年度         | 6.5           | 7.5       | 14.0      | 235              | 19.3            |
| 2021年度         | 7.0           | 13.0      | 20.0      | 336              | 20.8            |
| 2022年度         | 17.5          | 25.5      | 43.0      | 723              | 35.3            |
| 2023年度<br>(予想) | 22.0          | 22.0      | 44.0      | -                | 35.0            |

## 貸借対照表

単位：百万円（百万円未満切捨て）、％

| 区分         | 2023年12月期<br>第1四半期末 |            | 2022年12月期<br>期末 |      |
|------------|---------------------|------------|-----------------|------|
|            |                     | 構成比<br>(%) |                 | 差額   |
| 流動資産       | 16,701              | 79.0       | 16,385          | 315  |
| 固定資産       | 4,028               | 21.0       | 4,362           | ▲334 |
| ＜有形固定資産＞   | 806                 | 4.0        | 831             | ▲24  |
| ＜無形固定資産＞   | 1,273               | 6.1        | 1,275           | ▲1   |
| ＜投資その他の資産＞ | 1,947               | 10.9       | 2,255           | ▲307 |
| 資産合計       | 20,729              | 100.0      | 20,748          | ▲18  |
| 流動負債       | 5,762               | 28.4       | 5,890           | ▲128 |
| 固定負債       | 1,748               | 8.9        | 1,853           | ▲104 |
| 負債合計       | 7,510               | 37.3       | 7,743           | ▲232 |
| 純資産        | 13,218              | 62.7       | 13,004          | 214  |
| 負債・純資産 合計  | 20,729              | 100.0      | 20,748          | ▲18  |

### ＜貸借対照表のポイント＞

主な増減要因は、以下の通りです。

- ・資産
  - 現金及び預金 7億 47百万円減少
  - 受取手形、売掛金及び契約資産 10億 43百万円増加
- ・負債
  - 買掛金 2億 86百万円増加
  - 短期借入金 5億 68百万円増加
  - 未払法人税等 5億 59百万円減少
  - 賞与引当金 5億 1百万円減少
- ・純資産
  - 利益剰余金 1億 87百万円増加

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としたものではありません。

正確性を期すために慎重に行っておりますが、正確性・完全性を保証するものではありません。

また、本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は当社の公表している将来見通しとは大きく異なる結果となる場合があることをご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ

株式会社ヴィンクス  
企画本部 経営企画部  
連絡先：03-5637-7607